

～日本文化研修でTOTO研修へ行ってきました。～

九州女子大学所属の短期留学生10名とユニテック工科大学の交換交流生2名は、12月7日(水)に日本文化研修の一環で、「TOTO工場」へ出かけました。

まず最初にウェルカムホールで、会社概要やTOTOの歴史、衛生陶器の進化や技術、環境活動などについての説明を受けた後、実際にモノづくりの現場に潜入し、最新技術によって製造される衛生陶器が完成するまでの全行程を見学しました。世界中に高い技術力が認められているその生産ラインの現場は、機械化されたハイテクなイメージでしたが、実際は人の手も多く加えられていたことを知り驚きました。それぞれの工程で真剣な表情で作業に専念している職人さん達の技術レベルの高さを目の当たりにし、世界に誇る“TOTO”という会社が、私たちの生活が快適で豊かなものになるよう挑戦を続けてきたことを実感しました。

次に訪れたTOTOミュージアムでは、水回りの歴史が一目で分かる説明パネルや世界各地で異なる製品を見比べる展示品もあり、学生達はゆっくりと時間をかけてそれらを見てまわりました。近年飛躍的な進化を遂げてきた衛生陶器の数々を前に、先々どこまで進化していくのかといった想像が無限に膨らみ、有意義な時間を過ごすことができました。

今回の研修は、1週間前に来日したユニテックの交換交流生にとっては初の学外研修でしたが、学生同士の良い交流の場にもなり、大変充実した一日となりました。

